

平成 27 年 9 月 9 日

福島漢字探検隊 2015

福島大学・立命館大学「漢字で元気に」プロジェクト第5弾！

震災後の 2011 年秋より、福島大学と、福島県と連携協力協定を締結している立命館大学とで「漢字で元気に」プロジェクトを始動中。

その第5弾として、福島県民・小中学生対象の体験型漢字講座「福島漢字探検隊－漢字あそび大会 2015」を喜多方市・会津若松市・福島市にて5日間開催。

9月のシルバーウィークは存分に「漢字」を楽しみ、究めよう！

福島大学は、立命館大学、白川静記念東洋文字文化研究所に協力し、震災の年 2011 年より大学生とともに「漢字で元気に」プロジェクトを福島で始動しています。今年は継続的活動の5年目となり、県内の各テレビ局・ラジオ局・新聞社・教育委員会等の後援を受けつつ、シルバーウィークの5日間、福島市のみならず、初の会津地方（会津若松市・喜多方市）進出を果たします。会津若松市での開催は、「鶴ヶ城天守閣再建50周年記念イベント」の一環、喜多方市での開催は、「漢字のまち喜多方」に貢献するものでもあります。

「漢字で元気に」プロジェクトは、年齢・性別に関わらず共通の話題にできる漢字・日本語を、家族をはじめとするコミュニティーの交流ツールとなるように、そしてそこから生まれてくる絆の力を震災復興に向けられるように、さまざまな話題や知識を、福島大学生ボランティアとともに主に小中学生や一般市民を対象に提供する活動を行うものです。

福島大学・人間発達文化学類教授で漢字・漢文学の講座を担当する澁澤 尚が、世界的な文字学者である故・白川 静博士（文化勲章受章者）に師事していたことが縁で福島県開催が実現しました。今回は、喜多方での講演会も併催します。

今回の第5弾は、漢字をテーマにしたイベント「福島漢字探検隊－漢字あそび大会 2015」を9月19・20日に喜多方市「蔵の里」で、21日に会津若松市「鶴ヶ城」で、22・23日に福島市「こむこむ館」で開催し、小中学生を中心に市民・県民を無料招待いたします。 ※詳細は、別紙チラシ参照

開催要項

漢字あそび大会 in 喜多方「蔵の里で漢字と遊び・漢字を究める！」

- 日 時 9月19日(土) 12:00~17:00
- 9月20日(日) 10:00~16:00
- 会 場 喜多方市「蔵の里」「押切川体育館」 【入退場自由・無料】
- 内 容
 - 講演会：高橋政巳(書家)「喜多方を漢字のまちにする」(19日)
 - 澁澤 尚(福大教授)「お酒にまつわる漢字と漢詩の世界」(20日)
 - 古代文字で名前を書いてもらおう
 - ※書家・高橋氏が古代文字で名前を書きます
 - 漢字あそびコーナー(漢字カルタ・トランプ・古代文字すごろく等)
 - 漢字クイズ大会・画数ビンゴ大会・白川静展示コーナー

漢字探検隊 in 会津若松「鶴ヶ城で漢字と出会う！」

- 日 時 9月21日(月・祝) 10:00~午前の部 14:00~午後の部
- 会 場 会津若松市「鶴ヶ城」 文化センター集合 【事前申込・無料】
- 内 容 天守閣再建50周年を迎えた鶴ヶ城を巡りながらお城や建物にちなんだ漢字の成り立ちを学ぶ

漢字あそび大会 in 福島「こむこむで漢字と遊ぼう！」

- 日 時 9月22日(火・休) 12:00~17:00 1Fにぎわい広場
- 9月23日(水・祝) 10:00~16:00 4F企画展示室
- 会 場 福島市「こむこむ」 【入退場自由・無料】
- 内 容
 - 古代文字で名前を書いてもらおう
 - ※澁澤が古代文字でお子さんの名前を書きます
 - 漢字あそびコーナー(漢字カルタ・トランプ・古代文字すごろく等)
 - 漢字クイズ大会・画数ビンゴ大会・白川静展示コーナー

-
- 対 象 小中学生、親子、年配者までどなたでもご参加いただけます
 - 参加料 無料 「鶴ヶ城漢字探検隊」は事前申込必要
 - 主 催 学校法人立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所
 - 協 力 国立大学法人福島大学、会津若松市、喜多方市、会津若松観光ビューロー、喜多方を漢字のまちにする会、福島市こむこむ館

○後 援 福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、
福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、
ラジオ福島、ふくしまFM、エフエム会津、FM喜多方、
鶴ヶ城天守閣再建50周年記念事業実行委員会、
福島県教育委員会、福島市教育委員会、
会津若松市教育委員会、喜多方市教育委員会

○協 賛 (株)平凡社、太郎次郎社

○問い合わせ先

学校法人 立命館 社会連携課 久保

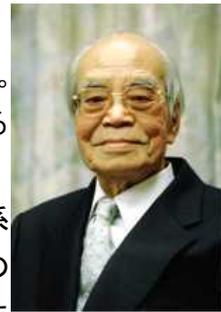
Tel:075-813-8209/e-mail: toyomoji@st.ritsumei.ac.jp

福島大学 人間発達文化学類 澁澤尚(しぶさわ ひさし)研究室

Tel・Fax:024-548-8131/e-mail: shibusawa@educ.fukushima-u.ac.jp

※白川静博士について

白川静博士(しらかわ しずか 1910-2006)は、世界的な東洋学者で、漢字研究の第一人者。古代人の生活や信仰にまで踏み込んで文字を分析。漢字の成り立ちについて、最古の字書『説文解字』以来の二千年にわたる解釈を覆す理論を打ち立てました。



白川博士は、最古の文字資料である殷・周の甲骨文や金文に対して体系的な研究を行い、古代文化について独創的な研究を築き上げました。その学説は世に「白川文字学」と称され、内外の学界から高い評価を得ています。NHKで特集番組が組まれたり、また俳優・武田鉄矢がその字説をテレビ番組で紹介するなどして、一般にも広く知られるようになりました。

その独自の学説は、60余年におよぶ漢字研究の成果として辞書3部作(『字統』『字訓』『字通])に結実し、漢字文化の豊かな世界を広く世人に理解せしめ、今後の文字表現のあるべき道を示唆、朝日賞、毎日出版文化賞、菊池寛賞、井上靖賞など多数受賞しました。

漢字文化圏全体に亘る壮大な研究により1998年、文化功労者として顕彰され、2004年、文化勲章が授与されました。

福島開催の様子



第7回福島漢字探検隊



漢字あそび大会イン喜多方

(全国通算第141回)

漢字カルタや漢字カードなどを使って楽しく漢字を学ぼう!

漢字グッズ満載のクイズ大会・ビンゴ大会もあるよ!

◇日時 9月19日(土) 12~17時

9月20日(日) 10~16時

◇会場 喜多方蔵の里・押切川公園体育館 (喜多方市押切)

◇参加料 無料 事前申込不要 当日会場に直接お越しください

古代文字ミステリーウォークは有料 (1000円・ラーメン券付1500円)

◇おもなイベント

蔵の里会場



漢字あそび

漢字のカルタやすごろく、パズルなどで楽しく遊ぼう。

19日 12:00~17:00 / 20日 10:00~16:00

漢字クイズ大会

漢字についてのクイズに挑戦しよう。当日エントリー受付。(各回20人)

小学生以下の部 19日 13:00~ / 20日 10:30~ 14:00~

中学生以上の部 19日 16:00~ / 20日 13:00~

画数ビンゴ大会

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字。

19日 14:00~ / 16:30~ 20日 15:30~

講演「喜多方を漢字のまちにする」

講師 高橋政巳先生 (楽篆工房主宰)

19日 15:00~

講演「お酒にまつわる漢字と漢詩」

講師 澁澤 尚先生 (福島大学教授)

20日 11:30~

体育館会場

古代文字で名前を書いてもらおう

自分の名前を古代文字で書いてもらおう。

漢字ワークショップ

漢字をテーマにしたさまざまな体験をしよう。



19日 12:00~17:00

20日 10:00~16:00 (途中休憩があります)

◇主催 立命館大学白川静記念 **東洋文字文化研究所**

◇協力 喜多方市、喜多方を漢字のまちにする会、国立大学法人福島大学

◇後援 福島県教育委員会、喜多方市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、FMきたかた

◇協賛 平凡社、太郎次郎社印、スリーエーネットワーク、フォーラム・A

◇お問い合わせ 学校法人立命館 社会連携部社会連携課

Tel:075-813-8209 FAX:075-813-8167 / e-mail:toyomoji@st.ritsumei.ac.jp

この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成活動によるものです
「漢字探検隊」は、立命館大学の登録商標です。

シルバーウィークの福島県は、漢字でいっぱい

9月21日(月・祝)



第8回福島漢字探検隊

一鶴ヶ城で漢字と出会う

天守閣再建 50 周年を迎えた鶴ヶ城を巡り、「高・片・囀」など、建物からできた漢字を学びます。

時間 午前の部 10時～12時

午後の部 14時～16時

集合場所 会津若松市文化センター

参加費 無料

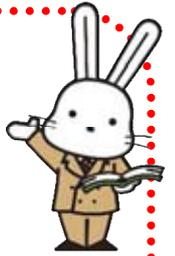
申し込み 学校法人立命館社会連携課へ

※連絡先は、表面の下に記載しています。

※氏名・学校学年・連絡先(電話・アドレス)

9月22日(火・休)

・23日(水・祝)



第9回福島漢字探検隊

一漢字あそび大会イン福島

喜多方と同じく、漢字で遊んで学びましょう

時間 9/22 12時～17時

9/23 10時～16時

※入退場自由

場所 福島市こむこむ館

参加費 無料

白川静(しらかわしずか)ってだれ?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ50年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。



立命館大学白川静記念
東洋文字文化研究所

第8回福島漢字探検隊(全国通算第 142 回)



鶴ヶ城で漢字と出会う



身の回りのものと漢字との結びつきをさぐる体験型漢字講座「漢字探検隊®」、全国でも人気の講座が、いよいよ会津地方にやってきます。今回は鶴ヶ城を巡りながら、建物や都市からできた漢字の成り立ちや漢字どうしの結びつきを学びます。鶴ヶ城ガイドと漢字教育士®によるガイドで鶴ヶ城の新しい見方を加えることができます。子供も大人も一緒になって、「鶴ヶ城と漢字」を楽しく学びましょう。

- ◇日時 **9月21日(月・祝)**
 午前の部 10時~12時
 午後の部 14時~16時



- ◇場所 **会津若松市文化センター(集合・解散)**
 鶴ヶ城(天守閣内には入りません)

- ◇参加料 **無料**

- ◇定員 **各回60名(事前申込制・先着順)**



- ◇申込 **「鶴ヶ城」と明記し、以下の事項を記載の上、**

ファクス・Eメールでお申し込みください。

- ① 参加の回(午前・午後)、②氏名、③児童・生徒・学生の場合は、学校・学年、
 ④ 連絡先(電話・ファクス・Eメールアドレス(パソコンのもの))

- ◇お問い合わせ・参加申込 **学校法人立命館 社会連携部社会連携課(担当久保・若林)**

TEL:075-813-8209 FAX:075-813-8167 / e-mail:toyomoji@st.ritsume.ac.jp

- ◇主催 **立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所**

- ◇協力 **会津若松市、一般財団法人会津若松観光ビューロー、国立大学法人福島大学**

- ◇後援 **鶴ヶ城天守閣再建50周年記念事業実行委員会、福島県教育委員会、会津若松市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、エフエム会津**

この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成活動によるものです。「漢字探検隊」「漢字教育士」は、立命館大学の登録商標です。

シルバーウィークの福島県は、漢字でいっぱい

9月19日(土)
・20日(日)



第7回福島漢字探検隊

—漢字あそび大会イン喜多方

「漢字のまち・喜多方」では、漢字をテーマにしたゲームやパズル、クイズ大会・ビンゴ大会、講演会や「古代文字ミステリーウォーク」を開催します。

時 間 19日 12時～17時 20日 10時～16時

講演「喜多方を漢字のまちにする」

高橋政巳氏(楽篆工房主宰) 19日 15時

講演「お酒にまつわる漢字と漢詩」

澁澤 尚氏(福島大学教授) 20日 11時半

場 所 喜多方市蔵の里・押切川公園体育館

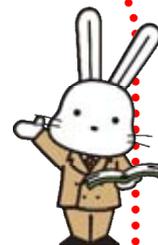
参加費 無料(自由入退場)

※古代文字ミステリーウォークは有料

(1000円・ラーメン券付きは1500円)

「蔵の里」と「喜多方駅観光案内所」で受付

9月22日(火・休)
・23日(水・祝)



第9回福島漢字探検隊

—漢字あそび大会イン福島

福島でも漢字で遊んで学ぼう。

時 間 9/22 12時～17時

9/23 10時～16時

※入退場自由

場 所 福島市こむこむ館

参加費 無料(自由入退場)

白川静(しろかわしずか)ってだれ?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ50年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。



第9回福島漢字探検隊



漢字あそび大会イン福島(全国通算第143回)

漢字カルタや漢字カードなどを使って楽しく漢字を学ぼう！

漢字グッズ満載のクイズ大会・ビンゴ大会もあるよ！

- ◇日時 9月22日(火・休) 12～17時
9月23日(水・祝) 10～16時

◇会場 福島市子どもの夢を育む施設 **こむこむ**

◇参加料 **無料**



事前申込不要 当日会場に直接お越しください

◇おもなイベント

9/22は1階・にぎわい広場と4階・企画展示室 9/23は4階・企画展示室



漢字あそび

漢字のカルタやすごろく、パズルなどで楽しく遊ぼう

22日 12:00～17:00 / 23日 10:00～16:00

漢字クイズ大会

漢字についてのクイズに挑戦しよう。当日エントリー受付。(各回20人)

小学生以下の部 22日 12:30～ 15:30～ / 23日 10:30～ 14:30～
 中学生以上の部 22日 14:00～ / 23日 13:00～

画数ビンゴ大会

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字。

22日 16:30～ / 23日 15:30～

古代文字で名前を書いてもらおう

自分の名前を古代文字で書いてもらおう。

22日 12:00～17:00 23日 10:00～16:00 (途中休憩があります)



白川静と東洋文字文化ミニ展示

白川静博士の生涯や著作、甲骨や青銅器のレプリカ等。

22日 12:00～17:00 23日 10:00～16:00

◇主催 立命館大学白川静記念 **東洋文字文化研究所**

◇協力 こむこむ館、国立大学法人福島大学

◇後援 福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM

◇協賛 平凡社、太郎次郎社エディタス、スリーエーネットワーク、フォーラム・A

◇お問い合わせ 学校法人立命館 社会連携部社会連携課

Tel.:075-813-8209 FAX:075-813-8167 / e-mail:toyomoji@st.ritsumeit.ac.jp

この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成活動によるものです。「漢字探検隊」は、立命館大学の登録商標です。

シルバーウィークの福島県は、漢字でいっぱい

9月19日(土)
・20日(日)



第7回福島漢字探検隊 —漢字あそび大会— 喜多方

「漢字のまち・喜多方」では、福島でのイベント内容に加え、講演会や「古代文字ミステリーツアー」を開催します。

時間 19日 12時～17時 20日 10時～16時
講演「喜多方を漢字のまちにする」
高橋政巳氏(楽篆工房主宰) 19日 15時
講演「お酒にまつわる漢字と漢詩」
澁澤 尚氏(福島大学教授) 20日 11時半
場所 喜多方市蔵の里・押切川公園体育館
参加費 無料(事前申込不要・自由入退場)
※古代文字ミステリーウォークは有料
(1000円・ラーメン券付きは1500円)
「蔵の里」と「喜多方駅観光案内所」で受付

9月21日(月・祝)



第8回福島漢字探検隊 —鶴ヶ城で漢字と出会う

天守閣再建50周年を迎えた鶴ヶ城を巡り、「高・片・囀」など、建物からできた漢字を学びます。

時間 午前の部 10時～12時
午後の部 14時～16時

集合場所 会津若松市文化センター

参加費 無料

申し込み 学校法人立命館社会連携課へ

※連絡先は、表面の下に記載しています。
※氏名・学校学年・連絡先(電話・アドレス)

白川静(しらかわしずか)ってだれ?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ50年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。